

# 事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	シート区分	ページ
22322	墓地管理事業	都市整備部	公園緑地課	シートA	2
52121	都市公園整備推進事業	都市整備部	公園緑地課	シートA	3
52121	公園緑地事務事業	都市整備部	公園緑地課	シートA	4
52121	都市緑化推進事業	都市整備部	公園緑地課	シートB	5
52122	城山公園整備事業	都市整備部	公園緑地課	シートA	7
52122	城山公園史跡調査事業	都市整備部	公園緑地課	シートA	8
52122	城山公園管理事業	都市整備部	公園緑地課	シートA	9
52122	松山総合公園管理事業	都市整備部	公園緑地課	シートA	10
52123	公園整備安全安心対策事業	都市整備部	公園緑地課	シートB	11
52123	松山市公園管理協力連絡協議会運営補助金事業	都市整備部	公園緑地課	シートA	13
52123	公園緑地一般管理事業	都市整備部	公園緑地課	シートB	14
52123	空港周辺公園整備事業	都市整備部	公園緑地課	シートA	16

令和4年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	総務担当	連絡先	948-6094				
	部等長名	白石 浩人	課等長名	日野坪 信彦	リーダー名	主幹	村上 達也	担当者名	副主幹	渡瀬 彰	主任	田中 英二
令和3年度	部局等名	保険福祉部	課等名	生活衛生課	担当グループ名	墓地管理担当	連絡先	911-1863				
	部等長名	北川 敦史	課等長名	木村 新	リーダー名	主幹	重見 大作	担当者名	主査	宮脇 聡	主事	篠川 芽衣

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	22322	墓地管理事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】		笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	安全に暮らせる環境をつくる			重点プロジェクト	-	
施策	良好な衛生環境の維持			主な取り組み	-	
主な取り組み	生活衛生の向上		市長公約	-		
取り組みの柱	維持管理や老朽化対策など、斎場、霊園の適正な整備・管理を行います。			-		
総合戦略	基本目標	-				
	政策	-				
	施策	-				
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し			
根拠法令,条例,個別計画等	墓地、埋葬等に関する法律・松山市墓地条例					
事業の目的(どのような状態にするか)	松山市墓地条例により設置された22か所の市営墓地及びロシア兵墓地の適正な維持管理を行う。墓地、埋葬等に関する法律及び同施行規則に基づき、無縁と思われる墓地の無縁改葬を行い、墓地を整理し、購入を希望する市民に対し再貸付を行う。					
背景(どのような経緯で開始したか)	墓地は法律施行前から存在しており、法施行後に市の管理となった。					
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	市営墓地の共用部分の清掃等の委託契約を締結し、維持管理を行う。市営墓地使用者の継承等の墓地手続き申請を処理し、許可証を交付する。返還のあった区画を整備し、再貸付を行う。無縁改葬手続きのための墓地調査を行い、無縁区画を改葬、整備し、再貸付を行う。					
受益者負担の状況	負担の有無	1:有り	「有り」の場合,基準や金額等 「無し」の場合,その理由	市営墓地1.8㎡あたり48万円		
始期・終期(年度)	~ 令和 4		終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期		

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	衛生費		保健衛生費		環境衛生費		R3予算措置時期	当初
				項	目	目	目				
				R2年度		R3年度		R4年度			
現計予算額(A)(単位:千円)				42,822		38,326		37,908			
決算額(B)(単位:千円)				41,990		38,173					
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳	国支出金			0		0		0			
	県支出金			0		0		0			
	市債			0		0		0			
	その他			39,640		30,612		39,420			
	一般財源			2,350		7,561		-1,512			
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算						工事請負費:3,583千円		委託料:20,189千円 工事請負費:16,018千円			
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等											
予算執行残額(単位:千円)				(A)-(B)		832		153			

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	墓地の維持管理 使用者台帳の管理 無縁区画の調査、整備及び再貸付											
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下			左記の理由として良かった点,悪かった点など			特に問題なく市営墓地の維持管理を行っている。				
施策への貢献度(目的達成度を含む)	1:貢献している		左記の理由		市営墓地の清掃等行うことや無縁墓地を整理し、再貸付を行うことにより、良好な墓地の衛生環境を維持できたため。							
事業の公共性	必要性	1	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない				公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない			
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	墓地を継承する人が居なくなり、無縁墓地となっている区画がある。一方、墓地を必要としている人も多いため、無縁整理を行い、再貸付を行う必要がある。				環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策				松山市が所有する土地(墓地)について、境界が定まっていない箇所を随時確定させていく。			
R4年度の目標	無縁区画の墓地調査を行い、新たな使用者に貸付出来るよう整備を進める。市営墓地使用者台帳の整備を行い、現状把握に努める。				R4年度の主な取り組み内容(予定含む)				墓地の維持管理 使用者台帳の整理 無縁区画の調査、整備及び再貸付			

令和4年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	都市公園維持整備担当	連絡先	948-6497		
	部等長名	白石 浩人	課等長名	日野坪 信彦	リーダー名	副主幹	山崎 洋一	担当者名	主任	東倉 一博
令和3年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	都市公園維持整備担当	連絡先	948-6497		
	部等長名	白石 浩人	課等長名	兵藤 一馬	リーダー名	主幹	村上 博	担当者名	主任	柳原 信也

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	52121	都市公園整備推進事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	1:直営
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	特色ある都市空間を創出する			重点プロジェクト	-	
施策	良好な都市空間の形成			主な取り組み	-	
主な取り組み	公園緑地の整備		市長公約	-		
取り組みの柱	地域コミュニティの交流の場としての身近な公園の整備や、市民参加による緑化活動を支援するなど、緑あふれるまちづくりを推進します。			-		
総合戦略	基本目標	-		取組み	-	
	政策	-			-	
	施策	-			-	
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し			
根拠法令,条例,個別計画等	都市公園法、松山市都市公園条例、松山市緑の基本計画					
事業の目的(どのような状態にするか)	都市計画法に規定する開発許可に伴い、帰属することとなる公園、緑地等のほか、借地公園などの受入れと整備の充実を図る。					
背景(どのような経緯で開始したか)	公園の整備に伴い、事業を開始。					
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	開発公園や借地公園 ・開発許可に伴い、帰属される都市緑地の園名板及び管理施設の整備を行う。 ・市民1人当たりの公園面積の増加を目的に借地公園の受入を行うための整備を行う。					
受益者負担の状況	負担の有無	3:負担する性質でない	「有り」の場合、基準や金額等 「無し」の場合、その理由			
始期・終期(年度)	平成 14	～	令和 4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期	

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	土木費	項	都市計画費		目	都市公園整備費	R3予算措置時期	当初
						R2年度	R3年度				
現計予算額(A)(単位:千円)						2,000			1,500		1,500
決算額(B)(単位:千円)						1,490			746		
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳											
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算								工事請負費:746		工事請負費:1,500	
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等								流用による減あり			
予算執行残額(単位:千円)			(A)-(B)			510			754		

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合があります。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	開発により整備された公園を協定書に基づき市の管理にすため、寄附公園の園名板や注意看板等の整備を行う。					
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など	予定どおり事業が実施できたため。		
施策への貢献度(目的の達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由	良好な都市空間の確保に寄与している。			
事業の公共性	必要性	2	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	平成12年度以降の開発公園は、市への寄附が開発許可の条件となっているが、協定書に基づき公園管理協力を組織立てることで、市が管理できるようになっている。しかし、公園管理協力が組織できない場合は、公園管理については、開発業者もしくは、近隣住民が行わなくてはならない状況であり、十分に管理できていない状況である。			環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策	市で受入できる条件が整うよう地元と協議していく。	
R4年度の目標	既存公園(開発公園)の良好な環境の整備を進める。			R4年度の主な取り組み内容(予定含む)	公園管理協力が設立された開発公園について、園名板等の設備を整備する予定。	

令和4年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	総務担当	連絡先	948-6851				
	部等長名	白石 浩人	課等長名	日野坪 信彦	リーダー名	主幹	村上 達也	担当者名	主任	立町 緑	主事	黒河 千晶
令和3年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	総務担当	連絡先	948-6851				
	部等長名	白石 浩人	課等長名	兵藤 一馬	リーダー名	副主幹	大本 正敬	担当者名	主任	立町 緑	主事	黒河 千晶

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	52121	公園緑地事務事業	事業性質	2:その他	事業区分	1:直営
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	特色ある都市空間を創出する			重点プロジェクト	-	
施策	良好な都市空間の形成			主な取り組み	-	
主な取り組み	公園緑地の整備		市長公約	-		
取り組みの柱	地域コミュニティの交流の場としての身近な公園の整備や、市民参加による緑化活動を支援するなど、緑あふれるまちづくりを推進します。			-		
総合戦略	基本目標	-		取組み	-	
	政策	-			-	
	施策	-			-	
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し			
根拠法令,条例,個別計画等						
事業の目的(どのような状態にするか)	市民が安心して憩える公園及び緑地の維持管理に努めるとともに、快適な環境づくりを図ること。					
背景(どのような経緯で開始したか)	公園の維持管理を適正に継続する必要があるため。					
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	公園あるいは公園の利用者 ・公園の占用、使用、施設設置及び施設管理の許可 ・水利組合に対する謝礼(城瀑水導入) ・日本全国緑地協会、全国都市公園整備促進協議会及び日本さくらの会への負担金拠出					
受益者負担の状況	負担の有無	3:負担する性質でない	「有り」の場合、基準や金額等「無し」の場合、その理由			
始期・終期(年度)	~ 令和 4		終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期		

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園緑地総務費	R3予算措置時期	
									当初	
						R2年度	R3年度	R4年度		
現計予算額(A)(単位:千円)						26,237	1,001	1,465		
決算額(B)(単位:千円)						962	971			
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳、 R4→予算内訳	国支出金		0	0	0					
	県支出金		0	0	0					
	市債		0	0	0					
	その他		838	971	773					
	一般財源		124	0	692					
主な経費(単位:千円) ※R3→決算 R4→予算						報償:417	報償:412			
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等										
予算執行残額(単位:千円)						(A)-(B)	25,275	30		

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	水利組合に対する謝礼 ・日本全国緑地協会、全国都市公園整備促進協議会及び日本さくらの会への負担金拠出					
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など	予定どおり実施できたため。		
施策への貢献度(目的の達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由	適正な公園の維持管理を実施している。			
事業の公共性	必要性	2	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	特になし		環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策	特になし		
R4年度の目標	市民が安心して憩える公園及び緑地の維持管理に努めるとともに、快適な環境づくりを図る。		R4年度の主な取り組み内容(予定含む)	水利組合に対する謝礼 ・日本全国緑地協会、全国都市公園整備促進協議会及び日本さくらの会への負担金拠出 ・堀之内分室の移転整備場所の検討		

令和4年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	公園計画・城山整備・緑化担当	連絡先	948-6854				
	部等長名	白石 浩人	課等長名	日野坪 信彦	リダー名	主幹	金浦 正臣	担当者名	技師	森 潔市	技師	相原 研吾
令和3年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	公園計画・城山整備・緑化担当	連絡先	948-6854				
	部等長名	白石 浩人	課等長名	兵藤 一馬	リダー名	副主幹	金浦 正臣	担当者名	技師	森 潔市	技師	高尾 祐平

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	52121	都市緑化推進事業	事業性質	1-2:自治事務(できる規定あり)	事業区分	5:補助金・負担金
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	特色ある都市空間を創出する			重点プロジェクト	-	
施策	良好な都市空間の形成			主な取り組み	-	
主な取り組み	公園緑地の整備		市長公約	-		
取り組みの柱	地域コミュニティの交流の場としての身近な公園の整備や、市民参加による緑化活動を支援するなど、緑あふれるまちづくりを推進します。			-		
総合戦略	基本目標	-				
	政策	-				
	施策	-				
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	1:有り	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し			
根拠法令,条例,個別計画等	松山市自然環境保全条例,松山市緑の基本計画					
事業の目的(どのような状態にするか)	市民の暮らしにとても大切な緑を、『まもり』、『つくり』、『そだてる』ことを基本にまちの緑化を進め、花と緑あふれる潤いのあるまちづくりをめざす。					
背景(どのような経緯で開始したか)	昭和62年に、財団法人松山市緑化基金(既に解散)により、基金の造成が開始されたことに伴い、事業を開始した。					
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	市内で花いっぱい運動や緑化推進に取り組む人を対象として、まちの緑化を進めるため花と緑に触れあう場づくりを支援している。 1. 生け垣・庭木などの奨励事業として補助金を支出する。 2. 地域の花壇やプランターでの花いっぱい運動を行い、種子や花の土などの資材を提供する。 3. 花づくりボランティアを育成し、会員に資材を提供する。 4. 緑化市民まつり・園芸教室・松山植木まつりの開催時に、会場設営など費用負担する。					
受益者負担の状況	負担の有無	3:負担する性質でない	「有り」の場合,基準や金額等「無し」の場合,その理由			
始期・終期(年度)	昭和 62	～	令和 4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期	

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	都市緑化費	R3 予算措置時期		
									当初		
				R2年度		R3年度		R4年度			
現計予算額(A)(単位:千円)				16,006		15,037		15,049			
決算額(B)(単位:千円)				12,742		10,083		-			
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳	国支出金		0		0		0				
	県支出金		0		0		0				
	市債		0		0		0				
	その他		12,742		10,083		15,049				
	一般財源		0		0		0				
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算				-		負担金補助及び交付金:3,646		負担金補助及び交付金:5,172			
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等				-		-		-			
予算執行残額(単位:千円)				(A)-(B)		3,264		4,954			

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民有地における緑の保全と緑化推進に関する奨励金の交付</li> <li>・花づくりボランティアの育成</li> <li>・花いっぱい運動</li> <li>・緑の普及啓発</li> </ul>					
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など	民有地における緑化推進活動(生垣・庭木)に対し奨励金を交付しているが、生垣は減少傾向にある。花いっぱい運動(プランター花壇事業・コミュニティ花壇事業)については、例年と同様に実施し、緑化推進に貢献している。		
施策への貢献度(目的の達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由	本事業の実施により、市民のまちの緑化に対する意識が高まっているため。			
事業の公共性	必要性	2	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	2	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	民有地における緑化推進活動(生垣・庭木)に対し奨励金を交付しているが、生垣の申請件数は年々減少傾向にある。		環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策	・緑のまちづくり奨励金制度についてHP等を活用して、より広く市民に制度をPRする。 ・植木まつり開催時に緑化に対するイメージアップを行うとともに、少しでも市民の皆さまに、本奨励金制度を認識いただけるよう啓発する。		
R4年度の目標	緑化に関する取組をより多くの市民に啓発して、奨励金制度の活用等を促す。		R4年度の主な取り組み内容(予定含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民有地における緑の保全と緑化推進に関する奨励金の交付</li> <li>・花づくりボランティアの育成</li> <li>・花いっぱい運動</li> <li>・緑の普及啓発</li> <li>・令和5年度に動物愛護施設が整備されることから、緑化と動物愛護に関するイベントなど、新たな事業内容を検討・協議する。</li> </ul>		

【活動指標】とは…事業の具体的な活動量(アウトプット/「市」が何をしたか)  
 【成果指標】とは…事業実施により得られる成果(アウトカム/活動の結果、「市民等」がどうなったか)

<業績の分析>

目標達成度	指標名	単位	区分	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標	
活動指標 (3つまで設定可)	緑のまちづくり奨励金制度により整備された生け垣の延長(累計)	m	目標値	27,000	27,500	28,000	28,500	29,000	目標値	29,500
			実績値	26,613	26,690	26,807			達成年度	R6年度
		%	達成度	98	97	96				
	指標の種類	3.累計での増加を目指す指標				最終目標値の設定の考え方	第6次総合計画の目標値			
	本指標の設定理由	民有地の緑化充実度を測る指標として相応しいため。								
			目標値						目標値	
			実績値						達成年度	
		%	達成度							
	指標の種類					最終目標値の設定の考え方				
	本指標の設定理由									
			目標値						目標値	
			実績値						達成年度	
	%	達成度								
成果指標 (3つまで設定可)			目標値						目標値	
			実績値						達成年度	
		%	達成度							
	指標の種類					最終目標値の設定の考え方				
	本指標の設定理由									
			目標値						目標値	
			実績値						達成年度	
		%	達成度							
	指標の種類					最終目標値の設定の考え方				
	本指標の設定理由									
			目標値						目標値	
			実績値						達成年度	
	%	達成度								
上記指標の実績に対する評価(達成又は未達成要因の分析)	活動指標	管理に手間がかかる緑化(生垣)よりも、初期投資は高いが維持管理費用が少ないフェンスやブロック塀などへ志向が強く、減少傾向にある。								
	成果指標									
上記の指標以外に指標では表すことができない定性的な成果がある場合、その内容										

令和4年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	公園計画・城山整備・緑化担当	連絡先	948-6854				
	部等長名	白石 浩人	課等長名	日野坪 信彦	リーダー名	主幹	金浦 正臣	担当者名	副主幹	西村 直人	技師	相原 研吾
令和3年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	公園計画・城山整備・緑化担当	連絡先	948-6854				
	部等長名	白石 浩人	課等長名	兵藤 一馬	リーダー名	副主幹	金浦 正臣	担当者名	副主幹	西村 直人	技師	高尾 祐平

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(実施コード)	52122	城山公園整備事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	特色ある都市空間を創出する			重点プロジェクト	-	
施策	良好な都市空間の形成			主な取り組み	-	
主な取り組み	公園緑地の整備		市長公約	-		
取り組みの柱	都市における緑の拠点や、観光・交流の拠点となる歴史や文化、自然を生かした公園の整備を進めます。			-		
総合戦略	基本目標	-				
	政策	-				
	施策	-				
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し			
根拠法令,条例,個別計画等	文化財保護法、都市公園法、都市計画法、松山市都市公園条例					
事業の目的(どのような状態にするか)	城山公園を整備することにより、史跡松山城跡としての価値を向上させるとともに、新たな魅力を創出し、市民に快適な憩いの場を提供する。					
背景(どのような経緯で開始したか)	平成11年度に策定された城山公園(堀之内地区)整備計画に基づき、史跡松山城跡の整備に取り組んでいる。城山公園(堀之内地区)の第1期整備を平成21年度に完了し、松山城跡本丸跡の建造物を対象とした防災設備の更新を平成29年度に完了した。また、今後、松山城跡を保存・整備・活用するための指針となる保存活用計画を令和元年度に策定した。					
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	城山公園(史跡松山城跡)を対象とする。 ・文化庁や愛媛県教育委員会、整備検討委員会の指導を受けながら、城山公園(堀之内地区)の第2期整備工事をを行う。					
受益者負担の状況	負担の有無	3:負担する性質でない	「有り」の場合,基準や金額等 「無し」の場合,その理由			
始期・終期(年度)	平成 12	～	令和 4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期	

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	土木費	項	都市計画費		目	都市公園整備費	R3予算措置時期	当初	繰越
						R2年度	R3年度					
現計予算額(A)(単位:千円)						104,574			84,849			118,306
決算額(B)(単位:千円)						28,248			33,011			
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳	国支出金			2,192				13,916				58,881
	県支出金			0				0				0
	市債			0				0				38,200
	その他			0				0				20,681
一般財源			26,056					19,095				544
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算								委託料:32,817				工事費:85,000 委託料:32,762
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等								予算額のうち27,629千円は前年度繰越分 流用による減あり				予算額のうち32,762千円は前年度繰越分
予算執行残額(単位:千円)						(A)-(B)	76,326		51,838			

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	城山公園(堀之内地区)第2期整備基本計画の策定												
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下			左記の理由として良かった点,悪かった点など			城山公園(堀之内地区)第2期整備事業を行うための基本計画の素案ができたため。					
施策への貢献度(目的の達成度を含む)	1:貢献している		左記の理由			概ね計画に沿って事業が進捗しているため。							
事業の公共性	必要性	3	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない					公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない			
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	・城山公園(堀之内地区)の第2期整備範囲内の県有地の取扱い ・整備する周囲の住環境への影響						環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策			・県有地の取扱いについては粘り強く交渉する。 ・周囲の住民への周知・説明を丁寧に行う。			
R4年度の目標	城山公園(堀之内地区)の第2期整備に向け、造成工事や電線の地中化等の整備を早急に進める。また、城山公園の樹木管理計画の策定を進める。						R4年度の主な取り組み内容(予定含む)			・城山公園(堀之内地区)第2期整備事業の工事発注及び監督業務 ・城山公園の樹木管理計画の策定			



令和4年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	公園計画・城山整備・緑化担当	連絡先	948-6854				
	部等長名	白石 浩人	課等長名	日野坪 信彦	リダー名	主幹	金浦 正臣	担当者名	副主幹	西村 直人	技師	高尾 祐平
令和3年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	公園計画・城山整備・緑化担当	連絡先	948-6854				
	部等長名	白石 浩人	課等長名	兵藤 一馬	リダー名	副主幹	金浦 正臣	担当者名	副主幹	西村 直人	技師	免取 伸弥

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	52122	城山公園史跡調査事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	特色ある都市空間を創出する			重点プロジェクト	-	
施策	良好な都市空間の形成			主な取り組み	-	
主な取り組み	公園緑地の整備		市長公約	-		
取り組みの柱	都市における緑の拠点や、観光・交流の拠点となる歴史や文化、自然を生かした公園の整備を進めます。			-		
総合戦略	基本目標	-				
	政策	-				
	施策	-				
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し			
根拠法令,条例,個別計画等	文化財保護法					
事業の目的(どのような状態にするか)	発掘調査等の成果により史跡松山城跡の文化的価値を高めること。					
背景(どのような経緯で開始したか)	平成11年度に策定された城山公園(堀之内地区)整備計画等に基づき、平成13年度から場内の史跡松山城跡の発掘調査等に取り組んでいる。					
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	城山公園(史跡松山城跡)を対象とする。 ・効率的な発掘調査及び報告書作成を行うため、公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団に業務委託する。 ・有識者の指導を受けながら、整備に有意義な情報を得られるような発掘調査を行う。					
受益者負担の状況	負担の有無	3:負担する性質でない	「有り」の場合,基準や金額等「無し」の場合,その理由			
始期・終期(年度)	平成 13	~	令和 4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期	

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	土木費	項	都市計画費		都市公園整備	R3予算措置時期	当初	繰越
						R2年度	R3年度				
現計予算額(A)(単位:千円)						7,813		7,769			6,506
決算額(B)(単位:千円)						7,142		9,597			
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳						3,581		4,798			3,252
						0		0			0
						0		0			0
						0		0			0
						3,561		4,799			3,254
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算								委託料:8,776 印刷製本費:818			委託料:6,504
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等								予算額のうち792千円は前年度繰越分 流用による増あり			
予算執行残額(単位:千円)			(A)-(B)			671		-1,828			

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	松山城三之丸跡の発掘調査 過去の発掘調査成果の総括的報告書の作成										
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など	城山公園(堀之内地区)第2期整備の着手に向け、当初目的としたとおりの成果が得られた。							
施策への貢献度(目的達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由	調査成果の公表による松山城跡の歴史や今後の整備の在り方について関心を高めている。								
事業の公共性	必要性	3	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない					
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	特になし			環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策				特になし			
R4年度の目標	発掘調査を実施し、城山公園(堀之内地区)第2期整備に向けた基礎資料の取得 過去の発掘調査成果の総括報告書の完成			R4年度の主な取り組み内容(予定含む)				・城山公園整備に係る発掘調査の実施			



令和4年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	公園計画・城山整備・緑化担当	連絡先	948-6854				
	部等長名	白石 浩人	課等長名	日野坪 信彦	リーダー名	主幹	金浦 正臣	担当者名	技師	相原 研吾	技師	高尾 祐平
令和3年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	公園計画・城山整備・緑化担当	連絡先	948-6854				
	部等長名	白石 浩人	課等長名	兵藤 一馬	リーダー名	副主幹	金浦 正臣	担当者名	技師	免取 伸弥	技師	高尾 祐平

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	52122	城山公園管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	3:指定管理
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	特色ある都市空間を創出する			重点プロジェクト	-	
施策	良好な都市空間の形成			主な取り組み	-	
主な取り組み	公園緑地の整備		市長公約	-		
取り組みの柱	都市における緑の拠点や、観光・交流の拠点となる歴史や文化、自然を生かした公園の整備を進めます。			-		
総合戦略	基本目標	-				
	政策	-				
	施策	-				
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し			
根拠法令,条例,個別計画等	文化財保護法、都市公園法、松山市都市公園条例					
事業の目的(どのような状態にするか)	城山公園の維持管理を実施することにより、快適な憩いの場を創出する。					
背景(どのような経緯で開始したか)	平成22年3月に城山公園(堀之内地区)の第1期整備が完了したこと等に伴い開始した。					
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	城山公園(史跡松山城跡)のうち、堀之内地区を対象とする。 堀之内地区の主にやすらぎ広場(3.25ha)、ふれあい広場(3.32ha)、さくら広場(0.84ha)、管理広場(1.36ha)を管理する。 伊予鉄道株式会社を指定管理者として協定を結び、維持管理(芝生管理業務、樹木管理業務、警備業務等)の実施に対し指定管理料を支出。					
受益者負担の状況	負担の有無	3:負担する性質でない	「有り」の場合、基準や金額等 「無し」の場合、その理由			
始期・終期(年度)	平成 22	～	令和 4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期	

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園管理費	R3予算措置時期	当初
				R2年度			R3年度			R4年度
現計予算額(A)(単位:千円)				76,445			68,205			65,994
決算額(B)(単位:千円)				75,838			68,018			
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳、 R4→予算内訳	国支出金			0			0			0
	県支出金			0			0			0
	市債			0			0			0
	その他			0			0			0
	一般財源			75,838			68,018			65,994
主な経費(単位:千円) ※R3→決算 R4→予算							委託料:64,368 工事請負費:1,960	委託料:62,300 工事請負費:2,000		
特記事項(単位:千円) ※繰越、補正、流用、事業統合等										
予算執行残額(単位:千円)				(A)-(B)			607			187

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合があります。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	城山公園(堀之内地区)の維持管理					
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点、悪かった点など	概ね、目標通りの成果が得られたため		
施策への貢献度(目的達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由	城山公園の適切な維持管理を行うことにより、市民に快適な憩いの場を提供できているため。			
事業の公共性	必要性	2	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない
R3年度終了までに把握している環境の変化、障害、課題となっている事項	城山樹叢(山林部の樹木)の倒木管理など不測の要素について、指定管理者との業務区分が不明な部分がある。			環境変化、障害、課題等解決のため、R4年度で取り組む改善策	城山樹叢(山林の樹木)の保存管理方針を定める。	
R4年度の目標	城山公園の維持管理を実施することにより、快適な憩いの場を創出する。			R4年度の主な取り組み内容(予定含む)	城山公園(堀之内地区)の維持管理 城山公園整備事業で今年度策定する「樹木管理計画」に倒木管理方針を記載する。	

令和4年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	総合公園管理担当	連絡先	923-9439	
	部等長名	白石 浩人	課等長名	日野坪 信彦	リーダー名	副主幹	浅田 弘	担当者名	
令和3年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	総合公園管理担当	連絡先	923-9439	
	部等長名	白石 浩人	課等長名	兵藤 一馬	リーダー名	副主幹	浅田 弘	担当者名	

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	52122	松山総合公園管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		笑顔プログラム	個別プログラム	-		
政策	特色ある都市空間を創出する			重点プロジェクト	-		
施策	良好な都市空間の形成			主な取り組み	-		
主な取り組み	公園緑地の整備		市長公約	-			
取り組みの柱	都市における緑の拠点や、観光・交流の拠点となる歴史や文化、自然を生かした公園の整備を進めます。			-			
総合戦略	基本目標	-					
	政策	-					
	施策	-					
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し				
根拠法令,条例,個別計画等	都市公園法、松山市都市公園条例						
事業の目的(どのような状態にするか)	松山総合公園の維持管理を実施することにより、市民に快適な憩いの場を創出する。						
背景(どのような経緯で開始したか)	松山総合公園の開園に伴い、事業を開始した。						
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	松山総合公園 ・職員による花等の植栽や簡易な公園内施設の維持管理を実施。 ・約定等樹木管理業務を造園業者等に委託料を支出。 ・施設保全管理業務(警備・清掃・電気設備保安管理など)を専門業者に委託料を支出。						
受益者負担の状況	負担の有無	3:負担する性質でない	「有り」の場合,基準や金額等「無し」の場合,その理由				
始期・終期(年度)	平成	元	~	令和	4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	土木費		公園緑地費		公園管理費	R3予算措置時期	当初
				項	目	目	目			
				R2年度		R3年度		R4年度		
現計予算額(A)(単位:千円)				61,770		60,582		57,332		
決算額(B)(単位:千円)				56,251		60,101		56,779		
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳	国支出金			0		0		0		
	県支出金			0		0		0		
	市債			0		0		0		
	その他			781		533		553		
一般財源				55,470		59,568		56,779		
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算						委託料:44,876 工事請負費:6,012		委託料:42,147 工事請負費:6,591		
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等						流用による増あり				
予算執行残額(単位:千円)				(A)-(B)		5,519		481		

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	公園内施設の維持管理 花木の植栽 樹木の剪定					
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など	予定通り実施できたため。		
施策への貢献度(目的達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由	松山総合公園の適切な維持管理を行うことにより、市民に快適な憩いの場を提供できている。			
事業の公共性	必要性	2	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	施設の老朽化が進み、維持管理経費の増加が見込まれる。		環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策		計画的に施設改修を進めていく。	
R4年度の目標	松山総合公園の維持管理を実施することにより、市民に快適な憩いの場を創出する。		R4年度の主な取り組み内容(予定含む)		公園内施設の維持管理 花木の植栽 樹木の剪定	

令和4年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	都市公園維持整備担当	連絡先	948-6497				
	部等長名	白石 浩人	課等長名	日野坪 信彦	リーダー名	副主幹	山崎 洋一	担当者名	主任	柳原 信也	主任	大澤 恵司
令和3年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	都市公園維持整備担当	連絡先	948-6497				
	部等長名	白石 浩人	課等長名	兵藤 一馬	リーダー名	主幹	村上 博	担当者名	主査	宮内 太一	技師	宇都宮 裕樹

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	52123	公園整備安全安心対策事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		笑顔プログラム	個別プログラム	-		
政策	特色ある都市空間を創出する			重点プロジェクト	-		
施策	良好な都市空間の形成			主な取り組み	-		
主な取り組み	公園緑地の整備		市長公約	-			
取り組みの柱	公園管理協力会などと連携・協力し、バリアフリー化や防災機能の向上を含めた公園施設の計画的な改築・再整備による都市公園の適切な維持管理に努めます。			-			
総合戦略	基本目標	-					
	政策	-					
	施策	-					
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	1:有り	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し				
根拠法令,条例,個別計画等	都市公園法、松山市都市公園条例						
事業の目的(どのような状態にするか)	公園施設長寿命化計画に基づき、耐用年数を超えるもの、危険度判定調査により改善が必要とされた遊具を対象として、総合的に整備を行う。併せて、バリアフリー化や防災機能の向上を行い、より安全な公園維持管理を目的とする。						
背景(どのような経緯で開始したか)	平成25年度までは、都市公園における総合的な安全安心対策を計画し、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全に安心して利用できる都市公園の整備をしてきたが、多くの都市公園の老朽化が進む中で、財政上の理由などで、安全で快適な利用が確保できなくなっていることが問題となってきたため、都市公園の計画的な維持管理の取り組みや、ライフサイクルコスト削減のための長寿命化計画を策定し、遊具を中心に安全安心な公園の環境づくりを進めている。						
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	松山市が管理する都市公園・長寿命化計画に基づき、開設されてから30年以上経過している公園で、健全度調査等で改善が必要とされたり、耐用年数が超えている遊具を中心に改修を行っている。 (改修工事箇所・施工業者) ①森松本村公園・(株)山本造園土木 ②新開浜公園・(株)遊亀 ③すみれ野南公園・(株)ひらひら緑地 ④西野公園・東進開発(有) ⑤北窪田公園・成瀬緑化産業(株) ⑥太衛門公園・東進開発(有) ⑦河野公園・(株)新開発						
受益者負担の状況	負担の有無	2:無し	「有り」の場合、基準や金額等 「無し」の場合、その理由	公園は特定の利益に繋がるものではなく、誰でも自由利用できることや安全性の確保のため。			
始期・終期(年度)	平成	22	～	令和	5	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	土木費	項	都市計画費		目	都市公園整備費	R3 予算措置時期	当初	6月補正	繰越
						R2年度	R3年度						
現計予算額(A)(単位:千円)						48,200			36,400				38,300
決算額(B)(単位:千円)						38,431			45,758				
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳、 R4→予算内訳													
主な経費(単位:千円) ※R3→決算R4→予算									工事請負費:36,237				工事請負費:38,300
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等									予算額のうち9,800千円は前年度繰越分 6月補正で9,500千円追加				
予算執行残額(単位:千円)						9,769			-9,358				

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	公園開設から概ね30年以上経過した都市公園を対象に、遊戯施設の更新を実施しています。令和3年度は、7公園(森松本村公園・新開浜公園・すみれ野南公園・西野公園・北窪田公園・太衛門公園・河野公園)を更新した。											
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など	目標通り実施できた。								
施策への貢献度(目的達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由	良好な都市空間の確保に寄与している。									
事業の公共性	必要性	2	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	2	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない						
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	特になし			環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策				特になし				
R4年度の目標	既存公園の良好な環境の整備を進める。			R4年度の主な取り組み内容(予定含む)				六町公園・南味酒公園・日尾公園・土居田本村公園・松尾公園の遊具等の改修を行う。				

【活動指標】とは…事業の具体的な活動量(アウトプット/「市」が何をしたか)

【成果指標】とは…事業実施により得られる成果(アウトカム/活動の結果、「市民等」がどうなったか)

<業績の分析>

目標達成度	指標名	単位	区分	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標		
活動指標 (3つまで設定可)	公園施設長寿命化計画に基づく整備済公園数延長(累計)	箇所	目標値	71	74	77	80	88	目標値	91	
			実績値	74	79	86			達成年度	R6年度	
		%	達成度	104	107	112					
	指標の種類	3.累計での増加を目指す指標				最終目標値の設定の考え方	第6次総合計画の目標値				
	本指標の設定理由	公園施設長寿命化計画に基づく公園の再整備の進捗を測る指標として相応しいため。									
	活動指標 (3つまで設定可)			目標値						目標値	
				実績値						達成年度	
			%	達成度							
	指標の種類					最終目標値の設定の考え方					
	本指標の設定理由										
	活動指標 (3つまで設定可)			目標値						目標値	
				実績値						達成年度	
%			達成度								
指標の種類					最終目標値の設定の考え方						
本指標の設定理由											
成果指標 (3つまで設定可)			目標値						目標値		
			実績値						達成年度		
		%	達成度								
	指標の種類					最終目標値の設定の考え方					
	本指標の設定理由										
	成果指標 (3つまで設定可)			目標値						目標値	
				実績値						達成年度	
			%	達成度							
	指標の種類					最終目標値の設定の考え方					
	本指標の設定理由										
	上記指標の実績に対する評価(達成又は未達成要因の分析)	活動指標	令和3年度は、国費補助の内示率が100%であったため、目標値を達成できた。								
		成果指標									
上記の指標以外に指標では表すことができない定性的な成果がある場合、その内容											

令和4年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	総務担当	連絡先	948-6851		
	部等長名	白石 浩人	課等長名	日野坪 信彦	リーダー名	主幹	村上 達也	担当者名	主任	立町 緑
令和3年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	総務担当	連絡先	948-6519		
	部等長名	白石 浩人	課等長名	兵藤 一馬	リーダー名	副主幹	大本 正敬	担当者名	主任	立町 緑

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	52123	松山市公園管理協力連絡協議会運営補助金事業				事業性質	2:その他	事業区分	5:補助金・負担金	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】				笑顔プログラム	個別プログラム	-			
政策	特色ある都市空間を創出する					重点プロジェクト	-			
施策	良好な都市空間の形成					主な取り組み	-			
主な取り組み	公園緑地の整備				市長公約					
取り組みの柱	公園管理協力会などと連携・協力し、バリアフリー化や防災機能の向上を含めた公園施設の計画的な改築・再整備による都市公園の適切な維持管理に努めます。									
総合戦略	基本目標	-				取組み	-			
	政策	-								
	施策	-								
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し		重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し						
根拠法令,条例,個別計画等										
事業の目的(どのような状態にするか)	市民が安心して憩える公園緑地の維持管理に努め、快適な環境づくりを行う。									
背景(どのような経緯で開始したか)	公園管理協力会間及び関係機関との連絡を図り、公園美化及び保全に協力することを目的とした「松山市公園管理協力連絡協議会」の発足に伴い開始。									
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	松山市公園管理協力連絡協議会・市内の公園管理協力会を取りまとめる「松山市公園管理協力連絡協議会」に補助金の交付し、研修を実施する等、各公園の健全な発展を図るために活動していただく。									
受益者負担の状況	負担の有無	3:負担する性質でない		「有り」の場合,基準や金額等「無し」の場合,その理由						
始期・終期(年度)	昭和	44	～	令和	4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期			

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園緑地総務費	R3予算措置時期	
									当初	
				R2年度				R3年度		R4年度
現計予算額(A)(単位:千円)				700				700		700
決算額(B)(単位:千円)				0				0		0
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳	国支出金			0				0		0
	県支出金			0				0		0
	市債			0				0		0
	その他			0				0		0
	一般財源			0				0		700
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算								負担金補助及び交付金:0		負担金補助及び交付金:700
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等								新型コロナウイルス感染拡大に伴う総会・研修会等の中止のため,執行なし。		
予算執行残額(単位:千円)				(A)-(B)				700		700

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため,実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	市内の公園管理協力会を取りまとめる「松山市公園管理協力連絡協議会」に補助金を交付し、研修を実施する等、各公園の健全な発展を図るために活動していただく。									
主な取り組み内容の達成度	↓	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下		左記の理由として良かった点,悪かった点など		新型コロナウイルス感染拡大に伴い、総会や研修会等を予定どおり実施できなかったため。				
施策への貢献度(目的の達成度を含む)	1:貢献している		左記の理由		各公園の適正な維持管理に寄与している。					
事業の公共性	必要性	2	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない		公益性	2	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない			
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	新型コロナウイルス感染拡大の状況が継続しているため、総会や研修会の開催可否を判断することが課題。				環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策		新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、できる限り活動を実施する。			
R4年度の目標	市内の各公園管理協力会との連絡を密にし、美化活動の充実、及び健全な発展を図る。				R4年度の主な取り組み内容(予定含む)		市内の公園管理協力会を取りまとめる「松山市公園管理協力連絡協議会」に補助金の交付し、研修を実施する等、各公園を健全に発展するために活動していただく。			

令和4年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	都市公園維持整備担当	連絡先	948-6497			
	部等長名	白石 浩人	課等長名	日野坪 信彦	リーダー名	副主幹	担当者名	副主幹	合田 貴宣	主任	鈴木 則雄
令和3年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	都市公園維持整備担当	連絡先	948-6497			
	部等長名	白石 浩人	課等長名	兵藤 一馬	リーダー名	主幹	担当者名	主査	宮内 太一	技師	宇都宮 裕樹

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	52123	公園緑地一般管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	特色ある都市空間を創出する			重点プロジェクト	-	
施策	良好な都市空間の形成			主な取り組み	-	
主な取り組み	公園緑地の整備		市長公約	-		
取り組みの柱	公園管理協力会などと連携・協力し、バリアフリー化や防災機能の向上を含めた公園施設の計画的な改築・再整備による都市公園の適切な維持管理に努めます。			-		
総合戦略	基本目標	-		取組み	-	
	政策	-			-	
	施策	-			-	
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し			
根拠法令,条例,個別計画等	都市公園法、松山市都市公園条例、松山市緑の基本計画					
事業の目的(どのような状態にするか)	既設公園の維持管理を実施することにより、市民に快適な憩いの場を創出する。					
背景(どのような経緯で開始したか)	公園の整備に伴い、事業を開始した。					
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	市内の都市公園341カ所 ・職員による公園遊具点検等公園の維持管理 ・公園管理協力会による公園の維持管理(委託先:松山市公園管理協力連絡協議会) ・委託業者による公園内樹木管理等(河野別府公園指定管理者:ふるさと北条ファンブり応援団、その他管理業務等委託先:松山市シルバー人材センター外45業者)					
受益者負担の状況	負担の有無	1:有り	「有り」の場合、基準や金額等 「無し」の場合、その理由	都市公園を占有する場合 100㎡ 日 510円 都市公園において行為をする場合 100㎡ 日 510円		
始期・終期(年度)	~ 令和 4		終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期		

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	公園緑地費		R3 予算措置時期	当初
				土木費	項		
				R2年度	R3年度	R4年度	
現計予算額(A)(単位:千円)				271,269	256,080	258,261	
決算額(B)(単位:千円)				259,040	252,222	-	
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳	国支出金			7,965	202	0	
	県支出金			1,231	1,697	2,100	
	市債			0	0	0	
	その他			2,594	2,656	2,539	
一般財源				247,250	247,667	253,622	
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算				委託料:129,009 工事請負費:70,785		委託料:132,739 工事請負費:72,200	
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等				流用による減あり			
予算執行残額(単位:千円)				(A)-(B)	12,229	3,858	

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合があります。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	都市公園の維持管理					
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など	新型コロナ感染拡大防止対策を徹底しながら、予定どおりに事業が実施できたため。		
施策への貢献度(目的達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由	市民に快適な憩いの場を提供している。			
事業の公共性	必要性	2	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	管理公園数の増加により、今後、維持管理経費の増加が見込まれる。		環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策	引続き複数の公園で修繕工事を一括で発注する等、経費節減に努める。		
R4年度の目標	既設公園の維持管理を実施することにより、市民に快適な憩いの場を創出する。		R4年度の主な取り組み内容(予定含む)	都市公園の維持管理		



【活動指標】とは…事業の具体的な活動量(アウトプット/「市」が何をしたか)  
 【成果指標】とは…事業実施により得られる成果(アウトカム/活動の結果、「市民等」がどうなったか)

<業績の分析>

目標達成度	指標名	単位	区分	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標		
活動指標 (3つまで設定可)	ボール遊びのできる公園整備済箇所数(累計)	箇所	目標値	14	15	16	17	18	目標値	18	
			実績値	15	16	17			達成年度	R5年度	
			% 達成度	107	107	106					
	指標の種類	3.累計での増加を目指す指標							年間1箇所の整備を目標としているため。		
	本指標の設定理由	ボール遊びのできる公園の整備の進捗を測る指標として相応しいため。							最終目標値の設定の考え方		
	活動指標 (3つまで設定可)			目標値						目標値	
				実績値						達成年度	
				% 達成度							
	指標の種類								最終目標値の設定の考え方		
	本指標の設定理由										
	活動指標 (3つまで設定可)			目標値						目標値	
				実績値						達成年度	
% 達成度											
指標の種類								最終目標値の設定の考え方			
本指標の設定理由											
成果指標 (3つまで設定可)			目標値						目標値		
			実績値						達成年度		
			% 達成度								
	指標の種類								最終目標値の設定の考え方		
	本指標の設定理由										
	成果指標 (3つまで設定可)			目標値						目標値	
				実績値						達成年度	
				% 達成度							
	指標の種類								最終目標値の設定の考え方		
	本指標の設定理由										
	上記指標の実績に対する評価(達成又は未達成要因の分析)	活動指標	平成18年度からの年間1箇所ずつの「ボール遊びのできる公園」への改修ができています。								
		成果指標									
上記の指標以外に指標では表すことができない定性的な成果がある場合、その内容											

令和4年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	都市公園維持整備担当	連絡先	948-6497	
	部等長名	白石 浩人	課等長名	日野坪 信彦	リーダー名	副主幹	山崎 洋一	担当者名	主査 宮内 太一
令和3年度	部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当グループ名	都市公園維持整備担当	連絡先	948-6497	
	部等長名	白石 浩人	課等長名	兵藤 一馬	リーダー名	主幹	村上 博	担当者名	主任 柳原 信也

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(実施コード)	52123	空港周辺公園整備事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	特色ある都市空間を創出する			重点プロジェクト	-	
施策	良好な都市空間の形成			主な取り組み	-	
主な取り組み	公園緑地の整備		市長公約	-		
取り組みの柱	公園管理協力会などと連携・協力し、バリアフリー化や防災機能の向上を含めた公園施設の計画的な改築・再整備による都市公園の適切な維持管理に努めます。			-		
総合戦略	基本目標	-		取組み	-	
	政策	-			-	
	施策	-			-	
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し			
根拠法令,条例,個別計画等	都市公園法、松山市都市公園条例					
事業の目的(どのような状態にするか)	空港周辺の環境整備として、国土交通省の移転跡地を一時使用することで公園を開設し、空港周辺住民の安らぎ空間を提供するとともに、コミュニティの場として有効活用する。					
背景(どのような経緯で開始したか)	一般財団法人空港環境整備協会が、空港の円滑な運用を確保する観点から、空港周辺住民、地方公共団体等の理解を得るため、平成7年から助成を開始したことに伴い、事業を開始した。					
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	国土交通省が設置・管理している空港で、航空騒音障害地域として設定されている区域における騒音等軽減のための公園等の整備事業 1. 交付申請を前年度に一般財団法人 空港振興・環境整備支援機構に、空港港湾課を経由して空港周辺環境整備事業助成の要望書を提出。 2. 交付決定の承認が得られたかどうかは年度末に通知。 3. 事業実施は計画書に基づき、区域内の公園の老朽化した遊具や施設の改修を行う。					
受益者負担の状況	負担の有無	3:負担する性質でない	「有り」の場合,基準や金額等「無し」の場合,その理由			
始期・終期(年度)	平成 25	～	令和 4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期	

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	土木費		公園緑地費		公園管理費	R3予算措置時期	当初
				項	目	目	目			
				R2年度		R3年度		R4年度		
現計予算額(A)(単位:千円)				5,000		5,000		5,000		
決算額(B)(単位:千円)				4,630		4,356				
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳	国支出金			0		0		0		
	県支出金			0		0		0		
	市債			0		0		0		
	その他			3,703		3,484		4,000		
	一般財源			927		872		1,000		
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算						工事請負費:4,356		工事請負費:5,000		
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等										
予算執行残額(単位:千円)				(A)-(B)		370		644		

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	空港周辺に既存する公園の良好な環境整備 南吉田第2公園の公園施設更新(ベンチ・フェンス)					
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など	例年、国土交通省への要望どおりに改修等が実施できているため。		
施策への貢献度(目的の達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由	良好な都市空間の確保に寄与している。			
事業の公共性	必要性	2	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	特になし		環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策		特になし	
R4年度の目標	既存公園の良好な環境の整備を進める。		R4年度の主な取り組み内容(予定含む)		南吉田第2公園:公園施設改修工事	